



令和4年9月
定例会

美作市 議会だより

第3号

令和4年11月20日
発行

おもな内容

一般質問	2
議案等審議結果	7
委員会報告	8
市議会からのお知らせ	12

一般質問

◆一般質問については、各質問者が投稿したものであり、文責は質問者にあります。
◆9月定例会の一般質問発言順に掲載します。



なかやま ただあき
中山 忠明

◆高齢者世帯への配食サービスについて

問 高齢化社会の中、独居老人への配食サービス事業とは、どのようなシステムか。配食弁当の献立は、冷凍食品が多いと利用者から聞か、指導しているか。

答 高齢者世帯への配食サービスの現状は、食の自立支援事業として、配食サービスを行うことにより、食生活の改善と見守りによる安否確認を行うことを目的としている。65歳以上の独り暮らしで身体機能が低下した方及び一方が虚弱な高齢者夫婦の方を対象者としている。配食を行っている事業者は、季節に応じた料理などで家庭的な味付けにす

るなど工夫し、カロリー管理もしている。安否確認については、何かあれば、緊急の連絡先、関係機関につなぐこととしている。

○他の質問：米作りに必要な肥料の値上がり対策と支援について、美作市の施設を事業者が借りる場合、どのような手続きが必要かまた、賃借料はどのように決定するのか、太陽光パネル税は、どうなっているのか



やまもと まさひろ
山本 雅彦

◆軽自動車税について

問 納税証明書発行とナンバープレートをついた販売中古自動車の軽自動車税の課税について。

答 車検が5月末の納期限前後で口座振替を利用されている方につ

いて、納税証明書がすぐ発行できず、不便をおかけしたが、令和5年度より、県と同様に納税証明書有効期限を6月20日に変更する。販売用中古軽自動車の課税免除については前向きに検討したい。

◆市内各家庭の通信環境について

問 市内各家庭の通信環境の現状と、その整備支援策(Wi-Fi設置)の検討はできないか。

答 移住定住の方には光ケーブルの工事をする、1年以内であれば、上限3万円の設置補助金が交付される。その後設置する場合は対象外となるので、今後柔軟に対応できるよう、検討していきたい。その他の未整備家庭については、来年度へ向け、調査・検討したい。

○他の質問：農業政策について、図書館について



くらち しげお
倉地 重夫

◆生理の貧困について

問 学校の女子トイレの個室に生理ナプキンの設置を求める。

答 本市では、児童生徒が生理用品を持ち合わせていない時は、保健室等に準備がしてあり養護教諭が相談を受けた時、その都度対応している。

◆学校給食費の無償化について

問 全国的に給食費の無償化に取り組む自治体が増えている、学校給食の無償化を求める。

答 市長答弁：市では、発達障害などを抱える家庭などの支援については他の自治体に先駆けて取り組んできた。子どもの育ちということを最重点に考えた時、今の段階で無償化が一番いいと言いつけることは難しい。子どもたちの育ちをどう保障するかという観点から見て有効性が高いこ

とと、問題はないことを念頭に
取り組んでいる。

○他の質問：教室の断熱化工事に
ついて



にしむら たいじ
西村 大司

◆選挙投票環境の改善について

問 投票日投票所の広域化と移動
期日前投票所について。

答 現在、期日前投票は市内どの期
日前投票所でも投票できる。同
じ仕組みを選挙日当日にも導
入することは投票率の向上に
は資するが、通信障害や二重投
票等の課題が残る。バス等によ
る移動期日前投票所も含め投
票機会の確保、選挙の公正確保
からも今後検討する。

◆姫新線の今後について

問 市の方針について。

答 現在、ＪＲ西日本から協議の申

し出はない。岡山県ＪＲ在来
線利用促進協議会が発足し、席
上、市は鉄道網全体の維持の為、
ローカル線の切捨てより、主要
幹線の収益率向上が効果的と
考え、全路線の収支状況の開示
を求め、最も効果的な手段を探
るべきと提言している。

○他の質問：台風シーズンを迎え
て、中学校部活動の地域移行
について



たむら ひであき
田村 秀昭

◆美作市内在住の外国人の現況 と今後の共生社会の創り方

問 市内在住の外国人の状況と今
後どのような関係性を創るか。

答 市内在住の外国人は20か国、
400名強。少子高齢化社会に
おいて、深刻な労働力不足を解
消する一策としても外国人との
共生が重要となる。言語、慣習
など生活全般の補助をすること

で、外国人に優しく、共存共栄、
住むに選択されるまちづくりに
努める。文化、教育、観光等に
おいて交流を図り、さらなる外国
人の定住化を進めたい。

◆新たな観光「農泊」の取組

問 コロナ禍中でも成果を挙げる
農泊事業の市内の現況は。

答 コロナにより密を避ける観光と
して、農泊が定着し始めている。
農村へ泊まり、地域の食を摂り、
体験する。農家の付加収入、農
村振興策として全国展開してい
るが、市内では未だ端緒。地域
商社的な役割をする民間組織が
必要。



○他の質問：美作市と姉妹都市縁
組など国際交流を進める国、地
域等について、みどりの食料
システムの実現について、ふ

るさと納税の本年度の推進状
況について



すなみ よしお
角南 良雄

◆国保財政調整基金の活用につ いて

問 国保財政調整基金7億6千万
円を活用して、国保人間ドック
の自己負担額9,800円を軽
減してはどうか、尚且つ血液検
査項目に腫瘍マーカー検査も
組み込めないか。

答 腫瘍マーカー検査については
厚生労働省のがん検診有効性
評価ガイドライン等で有効性
評価がされたものについて、関
係医療機関と連携しながら可
能なものは導入したい。また、
基金を利用した特定検診の対
象年齢の検討、総合検診の在り
方等、その費用負担について国
保運営協議会で検討している。

◆災害の事前対応について

問 堂ヶ瀬井堰下流で吉野川を横断している6千ボルトの電線が堤防の高さより下がっており危険に感じるので対応して頂きたい。

答 中国電力も認識しており、電柱の建て替えも含めた検討を行っている。

問 他の質問：小中学校での児童生徒の要望及び学習環境について
公共施設の安全管理について



あおやま けい
青山 慶

◆障がい者を有する世帯へのケーブルテレビ料金免除・減免

問 美作市身体障害者福祉協会からの要望書の検討状況は。

答 今回の要望を受け、消防団詰所や集会施設等についても免除を求める声があることから、これを機に減免制度の整理を行い、検討を進めていく。

◆中学校の部活動について

問 中学校の部活動の休日指導を来年度からの3年間で地域移行することに関して、美作市の検討状況は。

答 令和元年度より学校部活動と地域との連携に関する検討準備会を開催し、生徒、教員、各スポーツ団体へのアンケートの実施、受皿の選択肢として、総合型スポーツクラブの設置を検討する設立検討委員会の立ち上げが決定している。指導者の確保、指導者への賃金や設立検討委員会のメンバーへの報酬等の財源の確保が今後の課題である。



なかたに ゆうすけ
中谷 祐輔

◆美作市の市営トイレについて

問 市営トイレは汚いため、トイレがきれいな公園に行くという声を聞く。管理及び清掃の状況を探る。

答 委託又は職員が清掃管理を行っている。今後も利用頻度を勘案した清掃を行い、来園者に気持ちよく利用してもらえよう引き続き維持管理に努める。

◆美作北こども園駐車場の街灯設置の進捗状況について

問 街灯設置希望の声を聞く。子どもと保護者の安全安心を守る目的で街灯を設置することができないか、進捗状況を探る。

答 保護者から設置要望は出ていないが、今後要望があれば、具体的な設置場所や照明灯具の種類を園に聞き取り、対応を判断したい。



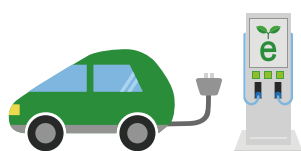
かんばら かずとし
神原 一寿

◆電気自動車等購入補助について

問 電気自動車・電気自動車用充電設備への補助金制度について。

答 電気自動車・普通車の県内所有状況は、令和3年度1610台、令和4年度1916台、前年に比べ306台増、19%の伸び。原油価格高騰や環境配慮、国や自治体の補助金制度の利用などで増加。県下では、7市6町村が補助率2分の1から20分の1、補助上限10万円から30万円、いずれかの交付を行っている。近隣市町村を含め、充電インフラ設置数が少ない。美作市地球温暖化対策実行計画区域施策編において、導入推進に関する項目を盛り込む予定。市長答弁：様々な補助金制度を活用、市民生活向上に役立てる。事業者の意見も、市民の意見の一部。国の産業政策の動向に注意し意見を聞く。

問 他質問：美作市のコロナ対策と現状について





あんど いさお
安藤 功

◆美作市の子育て支援と人口増について

問 美作市の合計特殊出生率はいくらか。また、人口増に向け具体的に力を入れて取り組んでいる施策とその成果について尋ねる。

答 美作市の合計特殊出生率は、令和元年で1.73である。施策としては、出産祝金事業（令和3年度実績1,115万円）、不妊治療助成事業（令和3年度実績13人の方が妊娠）などで、5歳から14歳の人口が令和3年度は転入超過となっている。また今年度より安価で提供可能な宅地分譲地の整備を計画し若者の定住促進を図っていく。美作市スポーツ医療看護専門学校が開校したことにより令和3年には転入超過の社会増となっており、今後（仮称）滋慶医

療科学大学美作キャンパスの開設が決まればさらなる人口増が期待できる。

○他の質問：公共施設等総合管理計画について、美作市消防本部及び消防団について、大雨による災害を未然に防ぐために



わだ いさお
和田 いさお

◆特別支援学校について

問 岡山県との協議状況は。

答 県教育庁と事前相談を重ねてきたが、対象となる生徒数の人数を確定することができないこととなった。特別支援学校より入学対象要件の幅が広い不登校特別校の制度に沿い、中高一貫の設置に向け、新たに県教育庁と事前相談を行っている。

◆吉野川「豊野区」河川護岸工事について

問 今後の取組について。

答 大内谷川と吉野川の合流箇所、

河川沿い区間、松脇井堰付近において、現在の堤防を超えて浸水することであり、県に対して早期の対応を求めている。

○他の質問：スクールバスの運行について



かなだに のりこ
金谷 のりこ

◆学校給食材料費高騰対策と地産地消について

問 学校給食材料費高騰の令和5年度での値上げに対して補助、地産地消を考えているのか。

答 保護者に令和5年給食費値上げの説明と、対応の要望は聞いている。値上げ分の再検討しながら保護者負担の願いも考えている。地産地消については特産館みまやかに提案する。

◆美作市の水道水について

問 美作浄水場の老朽化と異臭問題、豪雨災害想定、料金の地域格差について考えているのか。

答 老朽化には美作、英田、作東各地域の浄水場が15年後には、順次耐用年数を迎えるため、基本構想計画を策定し全体で検討する。災害時の対応は給水訓練も行っている。異臭対策は活性炭注入量増量と、水質改善装置の増設をする。水道料金は市内全域の統一を検討している。

○他の質問：コロナ禍での物価高騰、美作市世帯の暮らしへの影響について、美作市の教育格差について、主食米の価格の対応について、美作市公共施設等総合管理計画と今後の財政について、美作火葬場について



わだ ひろのぶ
和田 広宣

◆美作市の介護現場の現状と対策について

問 今後、高齢者の増加に伴う、高齢者施設や介護人材の確保についてどう考えるか。

答 待機者数の削減に向けて、市内外の施設との連携による実態把握をした上で、第9期介護保険事業計画では、新たな施設の設置も含めて検討していく。また、介護人材不足については大きな問題だと認識している。早急に、各事業所等へのニーズ調査を実施し、市が可能な効果的な支援策を検討していく。

◆コロナ禍における市民の健康維持について

問 コロナ禍での感染予防、集団検診の中止により、特に、がん検診の受診率が激減しているが受診率向上に向けた対策について。

答 現在行っている個別検診では、検査精度が高く、確実ながんの早期発見につながることを周知し、受診率向上に繋げて行きたい。



しんめん まさのり
新免 仁憲

◆医療的ケア児支援法制定後の美作市の対応について

問 医療が必要な障がい児・者を抱える家族の負担が、コロナ禍でさらに大きくなっていることを踏まえ、美作市はどう対応するのか。

答 市内や近隣での医療型短期入所施設が不足しているが、各支援事業所と連携しデイサービス事業所等で受け入れができないか、訪問看護ステーションが活用できないか検討を進める。相談支援員を中心に訪問時に看護師や保健師が家族の相談に乗るなど、介護者に寄り添った支援も行うことが重要と考えている。また国保連への未登録の居宅介護事業所へ積極的に登録を促し、保険適用で利用できる施設を増やすよう進めていく。



にしやま まさし
西山 正志

○他の質問：スクールバスについて、家庭からの地球環境と地域環境に向けた取り組みについて

◆美作市新庁舎周辺のインフラ整備について

問 ①周辺のアクセス道路の計画、②もうもう工房跡地の整備、③ホームセンターナフコ前の医療施設について。

答 ①市道豊国原鎌倉線（ホームセンターから葬儀会館を通る路線）、市道中尾本谷線（中尾コミュニティから西への路線）、新庁舎予定地北側の中国縦貫道のボックスカルバート周辺の設計を行う。②高速道路結束点として、トイレ、待合室、タクシー乗り場等の整備を進めたい。また美作市の未来を形作る一大事業の新庁舎移転に合わせ、将来のまちづくりプラン

として道路計画の検討を進める。③病院及び駐車場整備の計画で農地転用されたが、造成工事後の整備が進んでいない状況から、病院開業までの計画書の提出を要請しており、事業確認を行っていく。

○他の質問：道の駅彩茶茶屋周辺の賑わいの創設について、美作浄水場の水源調査及び取組状況について、市内の1級河川に設置されている農業用水利施設について



もりもと すえのぶ
森元 末信

◆勝田地域のハード事業とソフト事業について

問 現在、勝田地域の公民館新築計画、自衛隊体育学校誘致、美作岡山道路北部延伸事業はどの様に進んでいるのか。

答 市長答弁：勝田の地が自衛隊体

育学校の適地である。自衛隊、防衛省にも説明をしてきた。また、輸送学校の適地でもある事も説明をして進めて行く。北部延伸については、調査が始まったトンネルの位置が勝田地内にとつて便利な物となるよう粘り強く要望していく。公民館の中にスポーツ系の施設を取り入れ勉強をする施設とする事は不可能ではない。若い人達のニーズに強く答えると言うものは可能性がある。若い方々の声を伺っているが、まだまだ色々な知恵を出し前向きな勝田の姿が描ける様お互い実現の方向に向けて努力して行く。



やまもと まさき
山本 真樹

◆奨学金制度及び支援制度について

問 医療介護の人手不足は今後ますます深刻な問題であり、若者

また外国人の雇用は美作市にとつて今後重要な財産であるが現在市で実施されている、看護師等奨学金免除制度における市内医療機関以外への就職拡大の検討と、他の自治体が制度化している介護医療関係奨学金の貸与型、事業者奨学金に対して、また留学生への各種支援策の検討は。

答

奨学金の免除について例外として対象者が市内の社会福祉法人への看護師就職を希望した場合は市が個別に契約締結を行うこととしている。介護関係への支援などに関しては、ニーズ調査を実施・分析を行い、介護人材の確保を目的とした効果的な制度内容を検討する。また留学生支援についても同様に検討する。

○他の質問：指定管理施設について



審議結果 9月定例会

賛否が分かれた議案の採決結果

議案名		議員名	審議結果	中谷祐輔	神原一寿	山本真樹	森元末信	田村秀昭	新免仁憲	角南良雄	西村大司	和田いさお	青山慶	和田広宣	西山正志	中山忠明	倉地重夫	金谷のり子	山本雅彦	安藤功	鈴木悦子
	鈴木悦子議長の不信任動議について		否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	議	除
発議第13号	滋慶医療科学大学キャンパス誘致に関する特別委員会設置について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第51号	作東公民館新築工事請負契約の締結について		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議
議案第64号	令和4年度美作市一般会計補正予算（第5号）		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議
請願第1号	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める請願書		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	議
請願第2号	精神保健医療福祉の改善に関する請願		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	議
請願第3号	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	議
陳情第2号	美作市新庁舎建設に関する陳情書		趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議

※賛成：○ 賛成でない：× 除斥：除 退席：退 欠席：欠 議長：議（議長は表決に加わりません。）

※賛否状況は、議員の申告等に基づいて作成しています。 ※他の議案は全会一致で可決しました。

滋慶医療科学大学キャンパス誘致に関する特別委員会を設置し、新たに正副委員長と委員を決定しました。

委員長……山本真樹 副委員長……青山慶 委員……森元末信、新免仁憲、西山正志、山本雅彦

総務常任委員会の報告

委員長 青山慶 副委員長 西山正志
委員 神原一寿、森元末信、倉地重夫、鈴木悦子

9月13日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

【議案9件、請願1件、陳情1件】

議案第52号 美作市男女共同参画推進のための附属機関の定数の変更等に関する条例の制定について

定数の増減を可能にするための条例の制定。

議案第54号 美作市男女共同参画まちづくり促進に関する条例の一部を改正する条例について

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する規定の追加と関係条例の一部改正。

議案第55号 美作市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

関連法の改正に伴う市の条例の一部改正。

議案第56号 美作市会計年度任用職員との給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

会計年度任用職員の給与と控除項目を職員と同様にするための条例の一部改正。

議案第59号 美作市特定太陽光発電事業に係る地域社会に対する影響評価条例の一部を改正する条例について

関連法及び法施行規則の改正に伴う市の条例の一部改正。

議案第60号 美作市消防団条例の一部を改正する条例について

団員の定数、報酬、費用弁償に関

する条例の一部改正。

議案第62号 美作市内の辺地に係る総合整備計画の変更について

事業を効果的に実施するための総合整備計画の変更。

議案第63号 美作市過疎地域持続的発展市町村計画の変更について

子育て環境の確保にかか事業を効果的に実施するための計画の変更。



議案第64号 令和4年度美作市一般会計補正予算(第5号)総務委員会所管分

主なものは、新庁舎建設事業等に係る費用245,000千円。

以上の議案9件については、執行部からの説明の後、質疑討論を行った結果、全員賛成で可決しました。

請願第1号 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める請願書

基地問題について、沖縄を捨て石にしているわけではなく、国は必要としているとの討論があり、賛成少数で不採択と決定しました。

陳情第2号 美作市新庁舎建設に関する陳情書

入札条件に議員が介入すべきでないが市内業者へ積極的に発注をとという趣旨は採択すべきとの意見があり、全員賛成で趣旨採択と決定しました。

主だった議案質疑内容

問 議案第52号が可決されたら、直ちに目標数値40%とするための委員の再選を行うのか。また行政懇談会において、自治振興協議会の女性比率を40%になるよう各地区長にお願いしていただきたい。

答 任期が満了したところから働きかけを行う。また行政懇談会においてお願いする。

文教厚生常任委員会の報告

委員長 和田広宣 副委員長 新免仁憲
委員 角南良雄、中山忠明、金谷のり子、安藤功

9月14日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。【議案6件、請願2件】

議案第57号 美作市立中学校、小学校及び幼稚園に関する条例の一部を改正する条例について

東栗倉小学校の閉校と東栗倉幼稚園の閉園に関して所要の条例改正を行う。

議案第58号 美作市放課後児童健全育成事業施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

東栗倉放課後児童クラブを閉所し、大原放課後児童クラブと統合するため条例の改正を行う。

議案第64号 令和4年度美作市一般会計補正予算(第5号)文教厚生委員会所管分

作東診療所及び作東老人保健福祉施設のトイレ改修等に充当する繰出金6,703千円、がん患者医療用補整具助成金1,500千円。

議案第65号 令和4年度美作市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

直営診療施設内での感染予防策の強化のため、歳入歳出をとものに1,611千円増額。

議案第66号 令和4年度美作市介護保険特別会計補正予算(第1号)

介護保険料過年度還付金及び、支払基金交付金過年度精算金の返還を行うため、歳入歳出をとものに2,626千円増額。

議案第67号 令和4年度美作市老人保健施設事業特別会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、老人保健施設内での感染予防対策を強化するため、歳入歳出とともに6,021千円増額。

以上の議案6件については、執行部からの説明の後、質疑討論を行った結果、全員賛成で可決しました。

請願第2号 精神保健医療福祉の改善に関する請願

賛成者なしで不採択と決定しました。

請願第3号 医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願

賛成少数で不採択と決定しました。

主だった議案質疑内容

問 東栗倉小学校、東栗倉幼稚園の統廃合は、どのような経緯で進められているのか。

答 今回の統廃合は、PTA、地元自治振興協議会から、子ども達のために統廃合を進めて欲しいという要望により進めている。

問 美作市老人保健施設の工事請負費の内容について。

答 職員用トイレの改修工事であり、優先順位から洋式化が先送りになっていた職員用トイレを、感染防止を徹底するため、蓋のついた洋式トイレに改修を行う。

問 地域の高齢者にフレイルチェックを行うとのことだが、どういった内容なのか。

答 栄養、運動、社会参加の状況などの質問や、また握力、滑舌測定器、体組成計での測定を組み合わせて、栄養や口腔の状態を知ることができる。

産業建設常任委員会の報告

委員長 田村秀昭 副委員長 和田いさお
委員 中谷祐輔、山本真樹、西村大司、山本雅彦

9月15日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。【議案3件】

議案第53号 英田農産物加工販売施設設置及び管理運営に関する条例の制定について

市の使用許可をもとに地元の生産者組合が管理運営する農産物加工販売施設について、公の施設として整理し適切な維持管理ができるよう、条例の制定を行う。

議案第61号 市道路線の認定について

公共性が高く市道認定基準に適合する豊国原地内の1路線を市道に認定するもの。美作市豊国原341番13地先から豊国

原 1031番3地先までの133.2m。

議案第64号 令和4年度美作市一般会計補正予算(第5号)産業建設委員会所管分

主なものは、農地利用効率化等補助金10,694千円、ため池の廃止工事費5,000千円、森林環境譲与税を活用した治山林道事業10,460千円、地域活力創生事業雇用促進奨励金5,600千円の追加、真白い白線事業費20,000千円、緊急自然災害防止対策事業としての道路工事費72,100千円、住宅用地造成費12,843千円、7月3日から4日に発生した豪雨による農地災害の復旧事業費15,000千円を計上するもの。以上の議案3件については、執行

部からの説明の後、質疑討論を行った結果、全員賛成で可決しました。

主だった議案質疑内容

問 あいだ館の指定管理に向けての方向性はどのようなものか。

答 現在運営の生産者組合の過去5年の収支を基に指定管理料を決定する。特産館みまさかとの関係性を高め、市内農産品の積極的な販売に繋げていく。

問 みまさか創生費のフィルムコミッションへの補助金の内容は。企業版ふるさと納税の納付状況は如何か。

答 今春市内で撮影され、来秋公開予定の映画の予告編や宣伝チラシの作成費で、フィルムコミッションからの発注とする。美作市を舞台としたこの映画に賛同する企業1社から寄付の申出があり、詰めの作業に入る。映画は撮影終了し、編集作業中。

問 農地利用効率化等補助金の対象者や補助率の内容は如何か。

答 ハウス1440㎡を新設する新規就農者と1104㎡を新設する認定農業者の2者。補助率10分の3

だが、残りの7割は金融機関からの融資。融資分のいくらかでも市で嵩上げできるように検討する。



問 大原斎場隣接の山林崩壊の工事は。

答 調査段階だが、優先して事業実施する。

問 林道真木山線の進捗状況は。

答 開設工事は令和3年度に完了し、令和4年度から5年度にかけて舗装工事を実施し、令和5年度に完了予定である。

美作市庁舎・文化施設・防災 公園建設特別委員会の報告

委員長 和田広宣
副委員長 西山正志
委員 全議員

9月16日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。**【議案1件】**

議案第64号 令和4年度美作市一般会計補正予算(第5号)美作市庁舎・文化施設・防災公園建設特別委員会所管分

新庁舎建設事業に係る費用245,000千円を補正計上。財源は合併特例債と基金を充当。

本案については、執行部からの説明の後、質疑討論を行った結果、賛成多数で可決しました。

主だった議案質疑内容

問 今回の新庁舎に使用する市内産木材は、どこの木材を予定しているのか。

答 伐採場所は大町地内の市有林を予定している。

問 造成工事の発注時期と、建築工事費の取りまとめ状況について

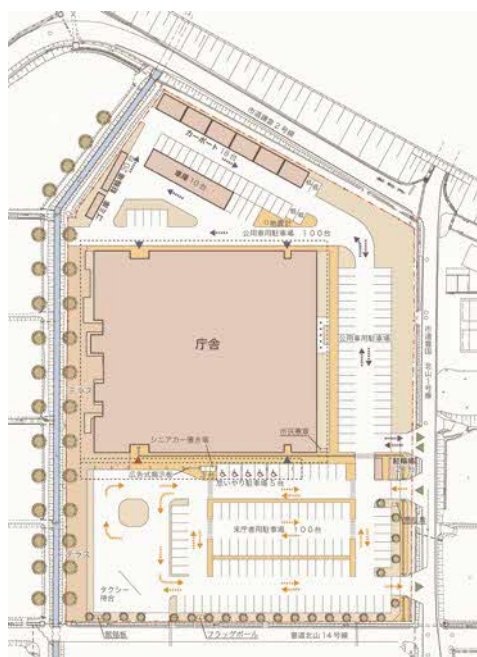
答 開発許可や事業認定などの許可が下りしだい用地契約や入札を行う予定で、11月頃を目標に造成工事の発注をしたい。また、建築費概算の取りまとめを行っているが、物価高騰の影響が大きく、6月の基本計画段階で12%程度の上昇であったものが更に上昇している。そのため変動の大きな資材等の聞き取り調査やメーカー変更等を検討しており、10月初めには報告できるよう作業を進めている。



▲新庁舎南側イメージ図



▲新庁舎東側イメージ図



▲新庁舎配置図

12月定例会日程(予定)

11/29 (火) 本会議 (開会)	12/7 (水) 本会議 (議案質疑)
12/1 (木) 本会議 (一般質問)	12/9 (金) 常任委員会
12/2 (金) 本会議 (一般質問)	12/12 (月) 常任委員会
12/5 (月) 本会議 (一般質問)	12/13 (火) 常任委員会
12/6 (火) 本会議 (一般質問・議案質疑)	12/21 (水) 本会議 (閉会)

正式には議会運営委員会で決定し、みまちゃんネルデータ放送と美作市ホームページに掲載いたします。
本会議は、みまちゃんネルで生放送いたします。また、本会議当日の夜も再放送いたします。

請願・陳情について

市政に対して要望があるときは、請願・陳情を市議会に提出することができます。
請願書の提出には議員の紹介が必要となりますが、陳情には議員の紹介はありません。
議会で受け付けた請願・陳情は、関係する委員会で審査し、本会議で採択されたものは、執行機関に送付いたします。本会議開催前には締切日が定められますので、詳しくはお問い合わせください。

議会事務局 ☎0868-72-0922

市議会からのお知らせ

本会議(定例会・臨時会)は、どなたでも見たり、聞いたりすることができます。
本会議の傍聴を希望される方は、市役所4階の議場受付で住所・氏名等を記入の上、入場してください。
傍聴者には傍聴券を交付します。

市議会の本議会がみまちゃんネルとインターネット(YouTube)でご覧いただけます。

※インターネットで閲覧できるのは代表質問、一般質問に限ります。

インターネットで閲覧される場合は、YouTubeで次の内容を検索してください。

岡山県美作市議会公式チャンネル

検索



編集後記

実り収穫の時期も終わり、晩秋を迎える今日この頃。

さて今回は、旧東栗倉地域中谷地区に有る、国指定重要文化財「林家住宅」の紹介です。この住宅は、板絵図が遺され、天明6年に建設されました。令和2年から、主屋、長屋門、米倉、衣装倉、4棟の保存修理が始まり、令和4年9月、保存活用工事が完成。施設名称は「Miyakuni」に決定し、9月下旬に地域の方々による内覧会、10月から無料で一般公開され、来春から宿泊施設として開始予定です。無料公開中には是非、足を運んで頂き林家住宅を含む、旧東栗倉地域を堪能して頂ければと思います。

最後になりますが、日増しに寒さが厳しくなってきました。新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザに注意し、どうぞご自愛ください。

(神原 一寿)

議会だより
発行特別委員会
委員長 中山 忠明
副委員長 山本 真樹
委員 神原 一寿
森元 末信
新免 仁憲
西村 大司



▲林家住宅の外観